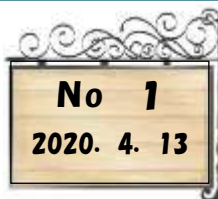


県尼進路だより

～ Starting All Over Again!

進路実現に向けて



克己心

73 回生のみなさん、いよいよ高校3年生のスタートですね。去年は配布していた進路指導部からの「県尼進路だより」ですが、今年は臨時休業になってしまったのでホームページにアップしました。この休業中に何度か発行することになると思うので、時折チェックしてください。

今年は改革による入試の大幅な変更が予定されているのに加えて、このコロナウィルスによる臨時休校で例年とは大きく違う状況となってしまいました。不安に思う人も多いでしょう。一番避けなければいけないことは「心配して何も手につかない」とか「結局、携帯などのオンラインのゲームにつなげて時間が過ぎ去った」ことです。

この高校3年生の1年間は高校生活最後の年であり、卒業後の進路に向けて準備をする1年間です。全てのことは卒業時に結果となってはねかえってきます。臨時休業だからといって心配することはありません。しかし、この臨時休業中の過ごし方を間違えると取り返しがつかないことになります。

誰もみてくれていないなかで、自分を管理し努力するというのは実はとても大変です。自分のためにしっかりと取り組んでください。サン=テグジュペリの作品「星の王子さま」のこんなくだりがあります。「きみのバラをかがえのないものにしたのは、きみが、バラのためについやした時間だったんだ」。みなさんを信じています。がんばってください。

それぞれの道へ

進路に向けてそれぞれが違う道を目指し進んでいきます。もう他の誰かを見ても参考になりません。自分のことを自分で考えていかなくてはならないのです。

1年後の自分がどうありたいかを考えて下さい。なぜならば進学する人も就職する人も自分が目標を実現するには、「後ろから考える」ことが必要不可欠だからです。そこから「今何をしなければならぬのか」を考えていくのです。ただ1年間という期間は短いけれど計画を立てるには長い期間ですよね。だから定期試験や模試を利用して計画を立てていく必要があるのです。

手帳を活用しよう！

- ・短いスパンでの学習計画をたてよう。最低限、今やるべきことを計画しよう。
- ・学校の予定を書こう。やがては受験や就職活動の予定を書き込めるようになるろう。提出物の期限をしっかりと守れるように。進路関係は1分遅れても受け取ってくれません。
- ・少なくともその日、その週やった学習内容や生活のことを書き込もう。受験や就職活動が近づくと努力した証が目に見える形になっている方が自信につながります

模試の活用

- ・模試の判定はあくまで目安。自分がチャレンジするときそのレベルに達していることができるかどうかを判断する。
- ・模試を本番に見立てて学習等の予定を立てる
- ・模試の結果から自分の実力を正しく把握し、弱点分野の補強など学習計画を修正していく
- ・見直しを必ずして、二度と同じ系統の問題を間違わないようにする。模試は過去問を分析し、傾向を把握したうえで作問されている。同じような問題が出題された時、しっかりと対策をした受験生はとりこぼさない。

長期休業中にやるべきこと

この休業前ですが英語・国語・数学の各教科から今やるべきことを書いていただけていました。状況は違っていますが、この時期にやって欲しいこととしては同じはずですので、何をやれば分からない人はぜひ実践してみてください。

また、本来であれば1学期は引退前の部活動、文化祭などやるべきことが多く勉強時間は限られていたはずですが、そして夏休み以降、受験が本格化するというのが今までの流れでした。部活や行事がどうなるかわかりませんが、いわばその時期が逆転すると考えてください。心配することはないといったのはそういうことです。

夏休み直前ぐらいからやるべきことを今、この時期にやればいいのです。発展的な学習をするためには学力の基礎がしっかりとしていなければなりません。そして基礎固めは復習の要素が大きいので、自学自習がやりやすいはずですが、スタディサプリも更新しなくても4月30日までは使えます。あとになってあせらないよう、地に足をつけて日々を過ごしてください。

— 自分が怖いと思っているところに焦点をあててはいけません。

自分が行きたいところに焦点を当てるんだ。 by トニー＝ロビンズ

英語

・目標がまだはっきりしない人→授業の予習、復習をきちんとする。英語が苦手な人は中学の総合問題集をもう一度解いてみて自分の弱点を見つけ、克服しましょう。不規則動詞は完璧に覚えていますか？単語などの基礎を早めに仕上げましょう。

・入試を目標としている人→授業の予習、復習は言うまでもなく、以下の事に早めに取り組みましょう。英語は成績が上がるまでに時間がかかります！

単語：まずはターゲット1200、もっと上位の大学を目指したい人はターゲット1900など入試用の単語帳を用意する。夏休みの終わりまでに最低800個（ターゲットの場合）英語を見て日本語の意味がわかればOK。

文法：スクランブルの文法をひたすら解く。入試問題のほとんどが載っています。



長文：自分のレベルに合わせて1冊長文用の問題集を用意する。（選択科目の英語理解や総合英語の問題集もお勧め）夏休み前までは過去問に取り組むより前に、長文読解の解説の詳しいものを1冊仕上げる。

国語

ついつい後回しになりやすい国語の学習ですが、入試が近づいてから追い込まないといけない地歴などの教科に時間が使えるようにするためにも、今から始めておく必要があります。

現代文 基本的な漢字や語句の意味の習得で、文章が読みやすくなります。朝のSHRで実施される漢字テストで満点を取ることから始めよう。それと、日栄社の「ことば」という問題集は語彙を増やすのに役立ちます。加えて、問題演習をしていくことで、得点力がアップする。『出口の現代文』のシリーズは、正答の導き方が理解でき、入試問題の解法がよくわかると多くの受験生に好評です。



古典 古文・漢文の入試問題演習をすればするほどわかるのが、基本の大切さです。古典文法をしっかり理解することと古語単語の意味を覚えること、そして、漢文の得点アップのためには、基礎的な句法の理解は必須事項です。特に古文は古語単語テストを利用して、古語単語の意味を覚えることで、かなりから読みやすくなります。参考書としては『荻野のマドンナ古文』がわかりやすく、問題演習の手始めとしては、河合出版の『マーク式基礎問題集』がおすすめ。漢文は、学研の「漢文ヤマのヤマ」をしてから「センター漢文解法マニュアル」をするとよいですよ。

数 学

数学攻略のカギ

復習＝間違えた原因を見つける！！

なぜ間違えたのか？計算ミス？公式を忘れていた？問題の意味が分かっていた？
間違え方は様々です。自分の間違い傾向を探ってみましょう。もしかすると同じようなミスをしているかもしれませんよ。原因がわかればミスを減らすことができるはず！

さらに数学力をUPさせるには…

問題のポイントを考えてみよう！！

その問題で大事なキーワードや式が何だったのか考えてみましょう。
ポイントが見えるようになれば様々な問題で応用できるようになるはず！

とにかく数学は復習が一番重要です。

新しい問題をたくさんやるよりも同じ問題を繰り返し解いて理解していきましょう！



奇跡を信じよ。ただし、それだけに頼らないこと

今回の進路通信は休業期間のことも含めているので長くなりました。全て読むのは大変だったと思います。次回からは普通になりますので、安心してください。

進路指導室の利用時間は昼休みと放課後です。受験情報などは廊下の掲示板に貼っているので休業期間が明けたら、見に来てください。

日々の努力が結果に結びつくわけではありません。1年後の自分が考えられないというのはゴールが見えていないのに走り続けるようなものです。そのような人は見えていないまま走り続けてたどり着いた先で自分の手の届く範囲から進路を決定することになります。一生をかけた選択になる人もいます。高い目標を掲げて下さい。自分の将来を真剣に考え、正しい努力をして下さい。その挑戦が実を結ぶよう進路指導部はサポートしていきます。がんばりましょう。

進路指導部からみなさんに考えてほしいこと

就職希望者は学校から出される課題をしっかりとこなし、くれぐれも未提出がないようにしてください。期日を守れない人に仕事をまかせることはありません。生活習慣も含めて臨時休業中、社会人として必要なことを意識して過ごしてください。

進学希望者は、この時期にどこに進学したいのか、どのような方法で受験するのかをじっくりと考えてください。特に「教育と絆コース」の生徒や「尼崎学」を選択した生徒は、様々なことに取り組んできたはずで、それは受験においては特別な武器になります。使う必要はありませんが、「使えるかもしれない」ということを念頭に検討すれば違う選択肢も見えてくるでしょう。じっくりと進路を検討できる機会です。いずれにせよ夏以降、勉強に集中することができるようこの時期にできることに向き合ってください。